



新入生歓迎集会和部活動紹介が行

新入生歓迎集会

4月10日(木)の3・4時間目に、新入生歓迎集会和部活動紹介が行



4月10日(木)の3・4時間目に、新入生歓迎集会和部活動紹介が行われ、新入生たちはそれぞれの活動に興味津々の様子でした。

305名が旭実生活をスタート！

4月8日(火)「令和7年度第66回入学式」が挙行され、新1年生305名(普通科198名、自動車科39名、機械システム科16名、商業科52名)が旭実での新たな生活を迎えました。

新入生代表の宣誓は兼平 菜穂さん(普通科難関選抜コース・北門中)が述べました。

3年間の決意



普通科 特別進学コース 吉本 果叶さん(広陵中)「私たち特別進学コースは、部活動などの課外活動を積極的に取り組みながら、国公立大学や難関大学を目指し、日々両立に励んでいます。充実した学校生活を過ごすため、様々なことに挑戦し、計画的な行動や勉強を進めて、将来のために



北海道立正学園校
旭川実業高等学校
広報部

TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP



令和7年度 学園経営の方針

『100年続く学園を目指す』

そのために

1. 「建学の精神」に基づき、公立高校にはない独自の教育を実践する。

2. 「基礎・基本」を大切に、「Challenge(挑戦)！& Change(変革)！」を継続する。

3. 教職員が生徒の手本となる生活を心がける。

少子化の影響もあり、教育の質の向上が学園存続の鍵となる。中学生に選んでもらえなければ、ど

頑張っていきたいと思っています。」



普通科 進学コース 早川 来唯さん(歌志内学園)「僕はサッカー部で「日本一」を達成するために入学しました。毎日目標達成のために全力で努力し、多くの仲間と濃い時間を過ごし、悔いを残すことのない充実した3年間にしたいです。また、勉学との両立にも励み、旭実の看板となる人を目指して頑張ります。」



自動車科 山科 樹生さん(南富良野中)「少しずつ学校生活にも慣れてきて、クラスの友人とも会話が弾み楽しく過ごしています。初めて習う自動車の勉強にも力をいれ、実習をとおして車のプロフェッショナルを目指していきたいと思っています。」

機械システム科 山田 湮空さん(永山南中)「僕たち機械システム



科1年生は「誰も欠けず卒業」という目標に掲げ、日々学習に取り組んでいます。そこで僕は3年間最高のクラスで終われるように先生をはじめとするクラス全員で力を合わせて努力します。」

商業科 橋内 美心さん(比布中)

富居理事長が「日本高校サッカー選抜」監督に就任



本校サッカー部総監督であり、理事長も務める富居 徹雄 理事長が、長年にわたる指導実績と成果を評価され、「日本高校サッカー選抜」の監督に選出されました。



「日本高校サッカー選抜」は、第103回全国高校サッカー選手権大会の優秀選手を中心に、全国の強豪校から選ばれた精鋭で構成され、育成年代のレベルアップを目的に毎年編成されています。

「私は商業科で将来に役立つ資格を取得するために、たくさんさんの知識を身につけていきたいです。そして、ソフトテニス部ではいい結果を残すことができるように日々の練習に励み、文武両道ができるように心がけていきます。」



富居理事長が率いた選抜チームは、2月26日(3月2日)に静岡県で開催された「第39回デンソーカップチャレンジサッカー」で大学生チームと対戦し、見事6位に入賞。また、3月8日(17日)にはオランダを拠点にしたヨーロッパ遠征を実施し、海外の名門クラブと親善試合を行いました。

【欧州遠征 試合結果】

フェイエノールト 1対0
スパルタ・ロッテルダム 2対1
シント・トロイデンVV 5対1
ヨーロッパ遠征では全3戦で勝利を収め、選手たちのポテンシャルとチーム力の高さを示す結果となりました。

富居理事長は、「選抜の監督を経験して、多くのことを学ぶことができました。この貴重な経験を、これからのチームづくりや学校運営に生かしていきたいと思っています。」と語っています。